



高 1 インド中高一貫校の交流訪問（8月24日実施）

Topic 1 行事の目的

海外の高校生との交流を通じて、本校が生徒に付けさせたいと考えている「グローバル・リーダーに必要なコンピテンシー」の「英語力」や「協働力」を醸成し、外国人との活動によりコミュニケーション能力を高め、異文化への興味・関心を持たせることをねらいとして、本行事を実施しました。インドから中学生 8 名、高校生 2 名と引率者 3 名が来校され、本校 1 年生がバディとなり、現代社会の授業を受けたり、昼食を食べたりと学校生活をともにしました。

Topic 2 当日の日程

8月24日（金）

10：00	インド中高校生来校，オリエンテーション
11：10～	インドの生徒とバディが対面した後，高1生の現代社会の授業に参加
12：00～	昼食
12：45～	共に高1生の現代社会の授業に参加，インド舞踊の鑑賞 インドの生徒とバディはお別れ
14：35～	中3生の書写の授業に参加
15：30～	中3生の音楽の授業に参加
16：00	インド中高生帰校

Topic 3 活動の内容

2時間目の授業終了後、20名のバディはインドの生徒がいる教室へ迎えに行き、お互い挨拶を交わした後、3時間目から5時間目の現代社会の授業のために、多目的教室へと移動しました。3時間目は、インドの中高生による学校紹介のプレゼンテーションを聴いた後、グループに分かれ、インドの中高校生とクラスの代表生徒に、一日の過ごし方についてインタビューを行いました。テーマは、「ライフサイクルとユース・カルチャー」です。一日の過ごし方を聞きとることで、インドの生徒と日本の生徒の過ごし方や大事にしていることの違いなどに気づくことができました（Topic4 現代社会の授業①②）。昼休みの間は、バディはインドの中高校生とともに過ごし、バディ以外の生徒も、コミュニケーションをとったり、インタビューを行ったりしました（Topic4 昼食の風景①②）。4時間目は、各HR教室においてインタビューをレポートにまとめる作業を行い、そのレポートを黒板に投影し、各グループが発表しました（Topic4 現代社会の授業③）。5時間目は、多目的教室に集まり、インドの伝統舞踊を鑑賞しました（Topic4 現代社会の授業④）。

7月の豪雨災害の影響で事前学習を行えず、当日の3時間ですべてを行う、という厳しいスケジュールの中、20名のバディをはじめ、高1生のみなさんはよく動いていました。クラスでの司会・進行は評議員が、全体での司会・進行はその評議員の代表が仕切り、高校1年生とインドの中高校生が過ごした3～5時間目の間は、評議員の指示で授業を進めました。

6・7時間目は、インドの中高校生は中学3年生の書写の授業、音楽の授業に参加しました。書写の授業では、筆ペンで文字を書いたり折り紙を折ったりし（Topic4 書写の授業）、音楽の授業では、三味線を弾く体験をしました（Topic4 音楽の授業）。

Topic 4 当日の様子



現代社会の授業①



現代社会の授業②



昼食の風景①



昼食の風景②



現代社会の授業③



現代社会の授業④



書写の授業



音楽の授業

Topics 5 生徒の感想より

- 実際に会話をしようと思うと英語が出てこなくて、文で話すより単語で話した方が意外と伝わった。やはり英語は話せないという意味がないと思った。少し時間がかかったとはいえ、コミュニケーションがとれた時はとても嬉しかった。このことをきっかけに、これからはもっと外国の方と積極的に英語でコミュニケーションをとり、今日よりもっと会話が楽しめるようになりたい。
- 英語が苦手な正しい言葉・文法で話せるかどうかなどを気にして、あまり話すことができなかったことが残念だった。でも、少しでも話せることができて、コミュニケーションがとれたことは嬉しかったし、インドの国の話を聞いていると、他の国についてももっと知りたいと思うようになった。自分の英語力を試すにもよい機会だったと思う。
- 最初は緊張して上手く話せなかったり、頑張って話しかけても「分からない」と言われてしまったりしてつらかったです。でも、どうやったらきちんと伝わるのかを考えながら身ぶり手ぶりを交えて一生懸命に話しているうちに、お互いに笑顔になれて、笑えるポイントもつくりながら話せるようになって嬉しかったです。
- 今回のバディは前回と比べてみると相手と話す機会が少なかったのですが、バディをしている実感はありませんでした。ですが、その短い時間の中でインドの文化を少しでも知ることができたのは自分にとってとても有意義に感じました。また、今回のバディを行っての反省点として、積極性が足りなかったと思いました。インドの生徒1人に対して2人で対応したので、クラスメートの相方に少し頼りすぎてしまいました。これの改善として、初対面の相手となる時は、会話をするのが下手でも明るく笑って話しかけることを頭のすみに置いて、今後、生活していきたいです。
- とても貴重な経験をさせてもらったと思います。アニメやゲームなど日本の文化を海外の人に知ってもらえていることが嬉しく感じました。なかなか通じないところもあったので、また挑戦したいですし、もっと上手く喋れるようになりたいです。
- 今回のバディの体験を通して、外国の人と会話をする楽しさと優しさを実感しました。また、自分自身の英語力の無さを感じ、うまく相手に伝えられず困った点も多々ありました。英語が苦手なので、もっと自由に楽しく、積極的に日常生活に英語を取り込んで、コミュニケーション力を向上させていきたいです。
- 初めて外国の方と話しました。全然しゃべれていなくてインドのバディは真剣に聞き取れるまで聞いてくれました。それが一番うれしかったです。まだまだのところがたくさんあったけどインドのバディと楽しく会話でき、良い経験になりました。次はもっと英語の勉強をしたうえで外国の方を話せるようにしていきたいです。